

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和6年10月15日	
船 橋 市 長 あて	
	提出者 住 所 東京都渋谷区神泉町8-16 渋谷ファーストプレイス 氏 名 (株)パルコススペースシステムズ 代表取締役社長 車田 恭之 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 03-5459-6811
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	船橋市内管轄工事
事業場の所在地	千葉県船橋市前原西2-18-1 他
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	263,810千円
③従業員数	50人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	①廃プラスチック類：再生利用業者にて選別・破砕し燃料系プラスチックとして再資源化。再資源に適さない場合は、圧縮して減容後に埋立。 ②木くず：再生利用業者にて選別・破砕し木くず燃料チップとして再資源化。 ③金属くず：再生利用業者にて選別・加工し鉄製原料として再資源化。 ④ガラス、コンクリート、陶磁器くず、ガレキ類：再生利用業者にて破砕・溶解分類し再生砕石、再生密粒として再資源化 ⑤混合廃棄物：再生利用業者にて選別後、各品目毎で再資源化。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

- ・工事統括課(現場担当者)



- ・津田沼事業所長(統括管理者)



- ・産業廃棄物関係管理者(本社 施設マネジメント部)



- ・産業廃棄物関係統括管理者(本社 総務部)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(5年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙1参照	
	排出量	別紙1参照	t
	(これまでに実施した取組)		
	別紙1参照		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	別紙1参照		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現場の作業により排出する廃棄物の種類が異なるが、再生可能な品目は、再生を行うことを徹底
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 事業所がなくなり排出量は0になる予定であるが、発生した場合、分別を徹底し再生可能なものは再生を実施

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	該当なし t	t
	（これまでに実施した取組） ・該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	該当なし t	t
	（今後実施する予定の取組） ・該当なし		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	該当なし t	t
	自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の量	該当なし t	t
	（これまでに実施した取組） ・該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	該当なし t	t
	自ら中間処理により減 量する産業廃棄物の量	該当なし t	t
	（今後実施する予定の取組） ・該当なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	該当なし t	t
	（これまでに実施した取組） ・ 該当なし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	該当なし	
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	該当なし t	t
	（今後実施する予定の取組） ・ 該当なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙2参照	
	全処理委託量	別紙2参照 t	t
	優良認定処理業者 への処理委託量	別紙2参照 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙2参照 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙2参照 t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	別紙2参照 t	t
	（これまでに実施した取組） 別紙2参照		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2参照	
	全処理委託量	別紙2参照 t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	別紙2参照 t	t
	再生利用業者への 処理委託量	別紙2参照 t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	別紙2参照 t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	別紙2参照 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	別紙2参照		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

①現状	【前年度（5年度）実績】										
	廃棄物の種類	建設混合廃棄物	金属くず	がれき類	ガラス・コンクリート ・陶磁器くず	木くず	廃プラスチック	廃石綿等	石膏ボード	汚泥	廃家電
	排 出 量 (t)	467.30	1,637.82	209.86	1,277.50	130.35	61.43	3.00	0.03	0.64	2.84
	（これまでに実施した取組）										
	分別を徹底することにより、再生可能な廃棄物は再生を実施。 前年度は、パルコ津田沼店閉店に伴い排出量が増加。										
②計画	【目標】										
	廃棄物の種類	建設混合廃棄物	金属くず	がれき類	ガラス・コンクリート ・陶磁器くず	木くず	廃プラスチック	廃石綿等	石膏ボード	汚泥	廃家電
	排 出 量 (t)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.03	0.00
	（今後実施する予定の取組）										
	津田沼事業所閉鎖により、計画排出量は0になる見込みであったが、契約の関係で汚水槽・GT清掃を9月まで受注。 結果、汚泥が2トン発生しているが、その他の排出量は0になる見込み。										

産業廃棄物の処理の委託に関する事項											
①現状	【前年度（5年度）実績】										
	廃棄物の種類	建設混合廃棄物	がれき類	ガス・コンクリート ・陶磁器くず	木くず	金属くず	廃プラスチック	廃石綿等	石膏ボード	汚泥	廃家電
	全処理委託量(t)	467.30	209.86	1,277.50	130.35	1,637.82	61.43	3.00	0.03	0.64	2.84
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	270.11	209.86	1,235.00	109.45	1,397.13	54.43	3.00	0.03	0.64	2.84
	再生利用業者への 処 理 委 託 量										
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量										
	認定熱回収業者以外への 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量										
	（これまでに実施した取組） 取引業者には、優良認定業者を選別して優先的に採用。										
②計画	【目標】										
	廃棄物の種類	汚泥									
	全処理委託量(t)	2.03									
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	2.03									
	再生利用業者への 処 理 委 託 量										
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量										
	認定熱回収業者以外への 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量										
	（これまでに実施した取組） 取引業者には、優良認定業者を選別して優先的に採用。										